

第38回 日本福祉大学 社会福祉セミナーinはこだて 開催要綱

1. 趣 旨

今、日本の社会福祉は大きな転換期にあります。制度の狭間で孤立する「ひきこもり」やさまざまな「生きづらさ」を生む社会にあって、これまでの縦割り支援の限界を乗り越え、地域全体で支える仕組みづくりが課題となっています。

函館市は、地域包括支援センターを、従来の高齢者支援の枠を超えて多角的な地域課題に対する拠点と位置づけ、支援事業を展開しています。厚生労働省からも注目されているこの取組みは、「ひきこもり」をはじめとする地域が抱える福祉課題の横断的解決を目指し、真の地域共生社会実現の指針として期待されるものです。

本セミナーでは、一人ひとりに伴走する支援のあり方を深掘りし、誰もが自分らしく暮らせる地域共生社会実現に向け、三つの視点から「ひきこもり」支援の本質に迫ります。

第1部：視座を転換

精神科医 斎藤環氏より、「ひきこもり」を自立できない「問題」ではなく、社会の多様性として受け入れるマインドを学びます。

第2部：実践をつなぐ

社協として当事者の居場所づくりを牽引する秋田県藤里町の菊池まゆみ氏より、地域の中で人が再び動き出すための具体的な支援の体温を共有いただきます。

第3部：未来を構想する

本学副学長・小松理佐子のコーディネートのもと、「当事者を支える」当事者、長くひきこもり家族会を支えてきた当事者家族、「ひきこもり」支援の現場で奮闘する支援者の3名から、これまでの取り組み・実践を語ってもらい、いかに普遍的な地域共生の仕組みへと昇華させるかを考察します。

本セミナーを通じて、函館の地から全国へ、誰もが「ここにいていい」と思える社会の創造を呼びかけます。

- | | |
|---------|--|
| 2. テーマ | 誰もが地域で自分らしく暮らすために～地域で支える「ひきこもり」支援～ |
| 3. 日時 | 2026年11月14日（土） 10:00～16:30（受付9:30～） |
| 4. 会場 | はこだて湯の川温泉花びしホテル コンベンションホール 芙蓉の間
（北海道函館市湯川町1丁目16番18号） |
| 5. 開催方法 | 会場・オンライン（youtube）によるハイブリッド開催 |
| 6. 定員 | 会場300名 |
| 7. 対象者 | どなたでもお申し込み可 |
| 8. 参加費 | 無料（懇親会は会費制） |
| 9. 主催 | 日本福祉大学、日本福祉大学後援会、日本福祉大学同窓会、
日本福祉大学北海道道南地域同窓会、北海道地域同窓会 |
| 10. 協力 | 日本福祉大学社会福祉学会、日本福祉大学東北地域ブロック同窓会、
函館大妻高等学校 |
| 11. 後援 | 北海道、函館市、北海道教育委員会、函館市教育委員会、
北海道社会福祉協議会、函館市社会福祉協議会、
北海道社会福祉士会、北海道介護福祉士会、北海道精神保健福祉士協会、
北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道介護支援専門員協会、
北海道民生委員児童委員連盟、北海道新聞社、函館新聞社（順不同） |

12. 日 程

時 間	内 容
9：30	第1部 受付開始 ・ホワイエにて函館市内の福祉団体・事業所等の活動紹介・作品展示（予定）
10：00	来賓挨拶（予定） 第1部 基調講演 ・テーマ「『ひきこもり』が問題視されない社会となるために」 ・講 師：斎藤 環氏（つくばダイアログハウス院長・精神科医）
12：00	第2部 受付開始 ・函館大妻高校による高校報告または福祉科の活動報告（予定）
12：45	オープニングイベント
13：00	開会イベント ・大学メッセージ 原田 正樹教授（日本福祉大学 学長） ・実行委員長挨拶 梅下 忠弘氏（日本福祉大学同窓会北海道ブロック担当理事）
13：15	第2部 記念講演 ・テーマ「私たちが創る地域共生社会 ～ひきこもり者等の活躍支援について～」 ・講 師：菊池 まゆみ氏（社会福祉法人藤里町社会福祉協議会 会長）
14：15	休憩
14：25	第3部 パネルディスカッション ・テーマ「地域共生社会の実現のために ～『ひきこもり』と地域福祉の展開～」 ・ファシリテーター 小松 理佐子教授（日本福祉大学 副学長） ・パネリスト 大橋 伸和氏（NPO 法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク ピアスタッフ） 安藤 とし子氏（道南ひきこもり家族交流会「あさがお」共同代表） 林 珠樹氏（函館市地域包括支援センター連絡協議会 幹事） ・コメンテーター 菊池 まゆみ氏（社会福祉法人藤里町社会福祉協議会 会長）
16：25	閉会イベント
16：30	セミナー終了
17：30	懇親会（別会場にて）

13. セミナー特設 WEB サイト・参加申込方法

「第 38 回日本福祉大学社会福祉セミナーin はこだて」特設 WEB サイトを 2026 年 7 月中に公開予定。特設 WEB サイトの専用フォームから参加申込を行う。

14. 問い合わせ先

日本福祉大学 後援会事務局（教育文化事業係）

Tel：052-242-3045 Mail：seminar-a@ml.n-fukushi.ac.jp